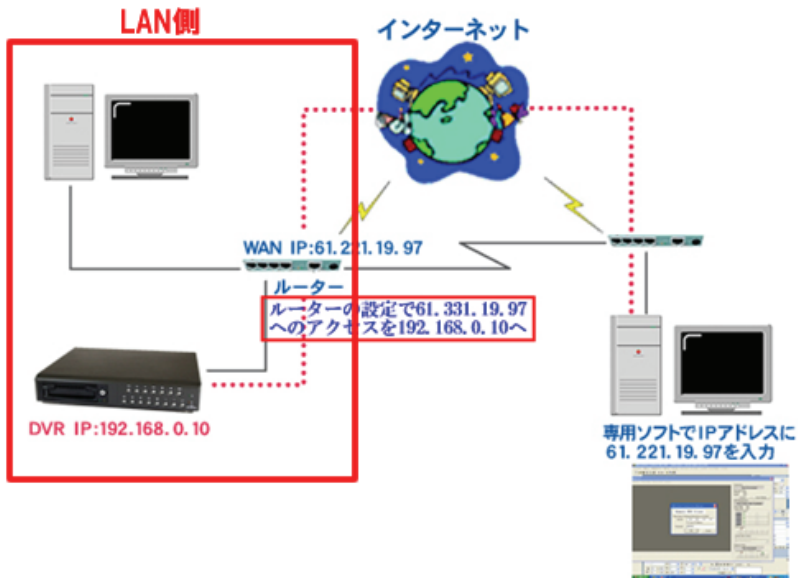


# 遠隔監視セットアップ方法

## 1. LANでの接続

他の場所で遠隔監視をする為に、まず、LAN側で録画装置とPCが接続出来ることを確認して下さい。



録画装置の初期 IP アドレスは 192.168.1.100 となっております。

ルーターの LAN 側 IP アドレスに合わせて録画装置の IP アドレス設定が必要となります。

下図のようにパソコンと録画装置、ルーターの IP アドレスを 1・2・3 番まで同じアドレスに設定し、4 番のアドレスを違うアドレスに設定して下さい。

例：ご使用のルーターの IP アドレスが 192.168.0.1 の場合

録画装置の IP アドレスは 192.168.0.100、パソコンの IP アドレスは 192.168.0.2 のように設定して下さい。（録画装置、パソコンの IP アドレスの 4 番は任意のアドレスで構いません。）

### ルーターのIPアドレス

1 2 3 4  
192.168.0.1

### 録画装置のIPアドレス

1 2 3 4  
192.168.0.100

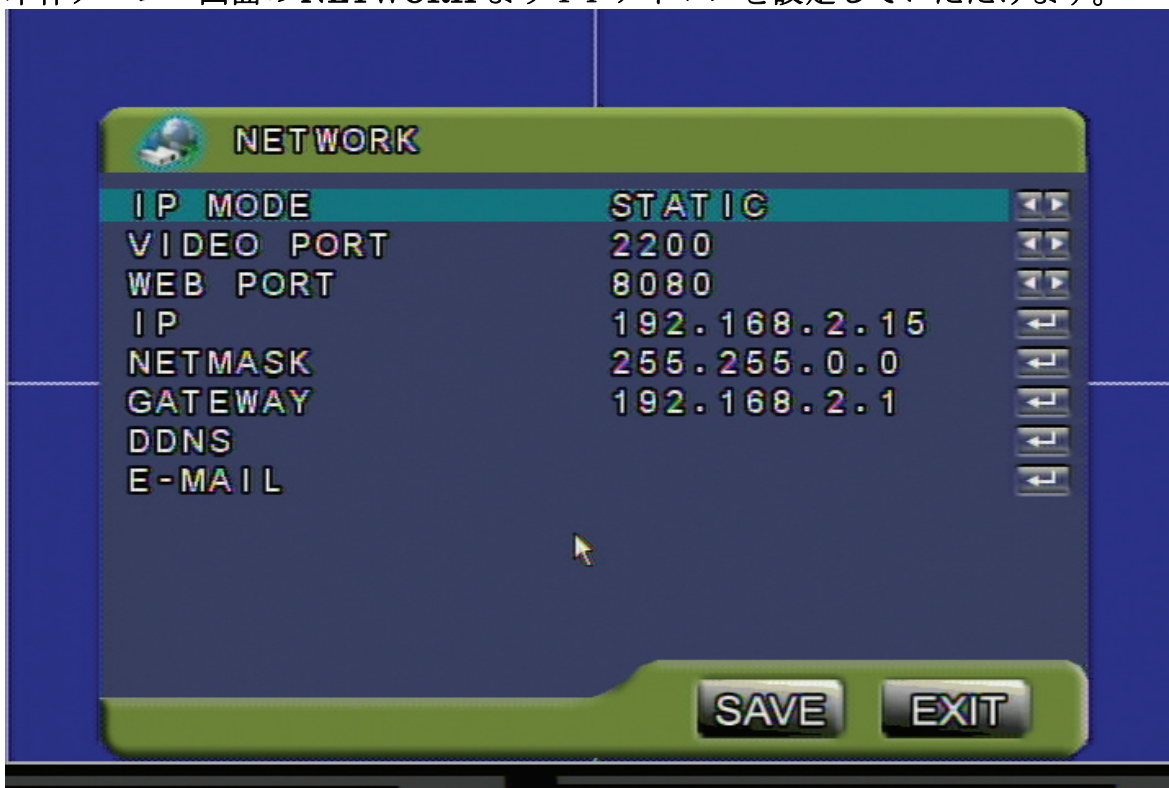
### パソコンのIPアドレス

1 2 3 4  
192.168.0.2

ルーターの LANIP が 192.168.2.1 や 192.168.3.1 などの場合、録画装置の IP アドレスは 192.168.2.100、192.168.3.100 のように 192.168.2、192.168.3 までは IP アドレスを合わせて設定して下さい。

## 録画装置本体 IP アドレス設定

本体メニュー画面の NETWORK より IP アドレスを設定していただけます。



NETWORKではIPアドレス等、遠隔監視の設定をします。

IPアドレスの設定は、ご使用中のLAN環境に合わせて設定していただくことが必要となります。

**IP MODE** : IPアドレスタイプを設定します。STATIC推奨

**VIDEO PORT** : 録画装置のビデオポートの設定をします。

**WEB PORT** : 録画装置のWAN側WEBポート設定をします。

**IP** : IPアドレスの設定をします。ご使用のLAN環境に合わせた設定をして下さい。

例：ルーターIPアドレスが192.168.0.1の場合、192.168.0.10

**NET MASK**: サブネットマスクの設定をします。ご使用のLAN環境に合わせた設定をします。

**GATEWAY**: ゲートウェイの設定をします。

**DDNS**: DNSの設定をします。

IP、NET、DNS、GATEWAYの設定は、ご使用のLAN環境に合わせた設定が必要です。

ルーターから設定を参照していただくか、Windowsのスタート→アクセサリ→コマンドプロンプトよりipconfigコマンドで確認して下さい。

```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続 4:

    Connection-specific DNS Suffix  . :
    IP Address. . . . . : 192.168.2.2
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.2.1
```

**PORT NUMBER:** ポート番号の設定をします。初期設定は80となっております。

- ・ 録画装置は、ダイナミックDNSサービス[www.DynDns.org](http://www.DynDns.org)に対応しております。  
アカウントとドメイン名を取得することにより、取得したドメイン名で接続が可能になります

## 専用ソフトで遠隔監視の確認

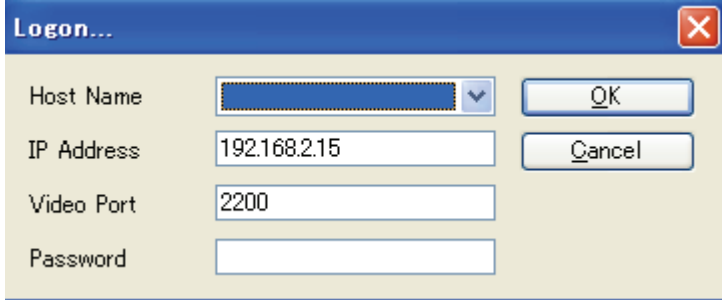
付属の専用ソフト PC Viewer で、インターネットを利用した遠隔監視でパソコンでの監視が可能です。





ボタンで遠隔監視接続を行います。

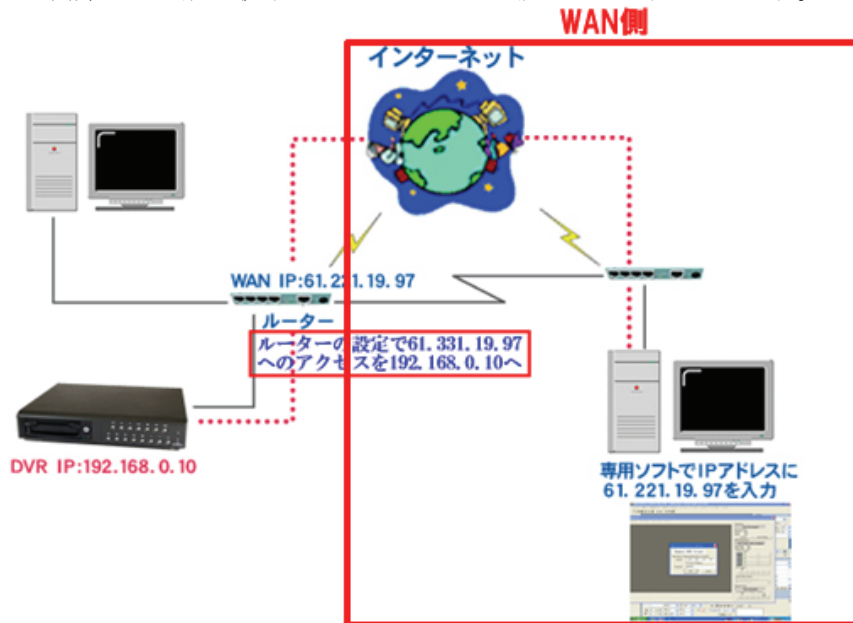
Remote DVR Login Window が表示されますので、録画装置に設定された、IP アドレス、ポート番号、User ID,Password を入力して下さい。



他の場所から遠隔監視をする場合、入力する IP アドレスは WAN 側 IP アドレスとなります。

他の場所から遠隔監視するには

他の場所から遠隔監視するにはルーターの設定が必要になります。



他の場所で録画装置の設置しているルーターにアクセスします。

LAN 接続と同じ様に、インターネットエクスプローラーのアドレスに、ルーターの WAN 側 IP アドレスを入力します。

ルーターの設定で、ルーターにアクセスがあった場合、録画装置の LAN 側 IP アドレスへアクセスを流す設定が必要となります。

ルーターの設定に関しましては、ルーターにより、設定項目の名前や設定方法が異なります。その為、ご使用中のルーターメーカーにお問い合わせ下さい。

下記は NTT のルーターを使用した設定例です。（お手持ちの録画装置ではポート番号の指定は必要ありません）

[OP](#) > [詳細設定](#)

[リンク](#)

設定項目を選択してください

- ▶ 接続先詳細設定
  - ▶ [接続先詳細設定](#)
- ▶ ルータ機能設定
  - [DHCPサーバ機能設定](#)
  - [DHCPサーバ機能設定 \(LAN側固定IP払い出し\)](#)
  - [スタティックルーティングテーブル設定](#)
  - [静的アドレス変換設定 \(ポート指定\)](#)
  - [静的アドレス変換設定 \(ポート変換\)](#)
  - [UPnP機能設定](#)
  - [unnumbered機能設定](#)
  - [ドメイン問い合わせ先設定](#)

※ 新たに行った設定を有効にするには、TOP画面の「設定反映」ボタンをクリック

### ●静的アドレス変換設定(ポート指定)

新しいルールの追加：優先順位

優先順位	適用する接続先	LAN側端末IPアドレス	プロトコル	ポート番号
1	接続先1	192.168.0.2	TCP	5555 ~ 5555
3	接続先1	192.168.0.100	TCP	7777 ~ 7777
4	接続先1	192.168.0.8	TCP	7778 ~ 7778
5	接続先5	192.168.0.15	全プロトコル	0 ~ 0
6	接続先1	192.168.0.10	TCP	14337 ~ 14338

※ ルールを追加する場合は「優先順位」の入力が必要です。一度設定されたルールの「優先順位」は変更できません。

### ●静的アドレス変換設定(ポート変換)

新しいルールの追加：優先順位

優先順位	適用する接続先	LAN側端末IPアドレス	LAN側ポート番号	プロトコル	WANポート
------	---------	--------------	-----------	-------	--------

ルーターの設定について、メーカーにお問い合わせの際には、「ネットワークカメラを監視する為の設定」とお問い合わせいただければ、話がスムーズかと思われます。